

動いて寒さを
吹き飛ばそう!



ウォーターランド通信

■問合せ ウォーターランド南条 ☎ 47-3711

ウォーターランド.com

検索

★新春イベント開催!

新年あけましておめでとございます。今年もよろしくお願ひします。

内 日 1月2日(金)
内 容 ○アクアシエイブ(プール)
午後2時〜午後3時

○みんなで泳ごう、歩こう2015(プール)
2015m・2015秒の初泳ぎ
午後3時15分〜午後4時30分頃

内 日 1月3日(土)
内 容 ○新年ヨガ(スタジオ)
午後2時〜午後3時

●休館日および営業時間

12月27日(土)から1月1日(祝)までは休館日となります。

1月2日(金)、3日(土) 午後1時〜午後6時

5日(月) 午後1時〜午後9時(通常営業)

◎お子様の習い事に「水泳」が選ばれる理由

①「水泳」が学力アップにつながるという理由

東大生が子供の頃にやっていた習い事ランキングNo.1はスイミング。

この事は「世界一受けたい授業」でも放送されましたが、講師のお話では「スイミングスクールの多くは能力にハッキリと差をつける階級社会です。そこで培った競争心が色々なことに役立つのかもしれない」とのこと。

また、「プール水温は脳に優しい温度に調節されていることから、脳の記憶や集中力に効果がある」と推奨されている日本脳神経外科学会医もおられます。

②「水泳」を続けることで様々な運動効果があります。

「水泳」は基礎代謝のアップや普段の健康維持だけでなく、全身持久力のアップや肺活量アップにも有効です。多くの方が大人になっても、美容・健康維持向上のために「水泳」を活用されています。

③「水泳」には、まだまだ書ききれない素晴らしい効果がいっぱい!

そのほか「水泳」が気管支喘息を持つお子様の運動に適していること、風邪をひきにくい体になることは以前から知られているところ、このように、**お子様の可能性を広げてくれる「水泳」を今年から始めませんか?**

※いずれも入館料のみで
ご参加いただけます。

めちぜんレポート (南越前町地域おこし協力隊活動報告書)

荒木 幸子

○都市から地方へ高まる関心、動き出す人々

東京に出張し、地方への移住を考える交流会に参加してきました。

高知県の土佐山という地域で活動している「土佐山アカデミー」という団体は、東京ミッドタウンの一室を借りて、地方暮らしの魅力や自身の活動をPRするイベントを開催していました。土佐山では、さまざまな年齢・立場の方々が集まり、田舎暮らしを体験して学ぶ一方で、農家さんや達人から直に教わりながら、「次の100年のために、地域の資源を活かし、新たな出会いやアイデアを生み出す学びの場」をつくっているそうです。

また、都内で活動を展開する「Lifenote」という団体では、こういった先行活動者の話を聞くだけでなく、興味を持った活動に関われるイベントを開催し、参加者が業種を超えて地域活動を含む社会活動に主体的に関わるきっかけづくりに取り組んでいます。

ただ情報を集めるだけでなく、自分事として実際に動き出そうとしている人が増えているのを感じます。

○課題を解決し合う「人の縁」

実際に地方に飛び込んだり、関わったりしている事業者の方々のお話を聞いていて共通していると感じたのは、「人の縁」を大事にしているということです。

私も地域内の活動の中で、応援したいたくさんの方の人達と知り合い、都市部に出ると、地域の力になってくれそうな知恵や技術を持つたくさんの方の人達と出会います。また都市の人達は、自分がより活躍できる、より必要とされる場を探し求めているように感じます。都市と地方はまるで鍵と鍵穴のようです。

今後は、都市と地方両方を行き来し、鍵と鍵穴となる人同士を顔の見える距離まで近づける、「人の縁」を繋ぐ活動に取り組んでいきます。



土佐山アカデミー交流会。
地方の可能性と課題を考える。



Lifenote 打合せ。参加者が主体的に動く仕掛けをつくる。

南越前町地域おこし協力隊

検索